

石井十次 顕彰会だより

vol.30



公益財団法人 石井十次顕彰会



公益財団法人 石井十次顕彰会

日露戦争後の孤児を見かね

公益財団法人石井十次顕彰会
は、記念すべき節目となる第三十

回「石井十次賞」の受賞者を社会

に導かれた尾崎太郎氏と、日本

キリスト教団鳥取こども学園は

明治三十九年、キリスト教の教え

が、感じられる小倉制での修行で

す。また、全国の児童養護施設に

大倉制から、より家庭的な雰囲気

が実現され、退所した高校全入運動も開始しま

した。

社会福祉法人鳥取こども学園は

明治四十年、キリスト教の教え

が、感じられる小倉制での修行で

す。また、全国の児童養護施設に

大倉制から、より家庭的な雰囲気

が実現され、退所した高校全入運動も開始しま

した。

社会福祉法人鳥取こども学園は

明治三十九年、キリスト教の教え

が、感じられる小倉制での修行で

す。また、全国の児童養護施設に

大倉制から、より家庭的な雰囲気

が実現され、退所した高校全入運動も開始しま

した。

子どもたちの支援も

記念すべき第30回石井十次賞は 明治39年創設の鳥取こども学園に



▲グランドを中心に各施設が立ち並ぶ鳥取こども学園。

選考委員会の瀬谷義子委員長

賞

このたびの受賞、おめでとうございました。

公益財団法人 石井十次顕彰会

理事長 藤嶋 滉

えます

令和四年四月十四日

支援施設などを敷地内に開設。同
学園は地域の子どもも福祉の重要な
拠点の一つになっています。

長期の活動と 多様な取り組みを評価

こうした百十六年という長期間
にわたる活動や、入所者だけにと
どまらない子どもの将来を見据え
た多様な取り組みに対し、石井十
次顕彰会は日本児童福祉の先駆
者、石井十次の精神を継承、発展
させるものであるとして石井十次
賞の贈呈を決定しました。

藤野興一理事長は「田村一二先
生や阿部志郎先生、そして黒柳徹
子さんらが愛賞された栄えある賞
を学園にいただき、職員一同、大
きな勇気と力をもらいました」と
話し、「私は現在八十歳ですが、
百歳までがんばって職員と力を合
わせ、学園や児童福祉の発展に尽
くしたいと思っています」とよろ
こびを語っていました。

このたびの受賞、おめでとうござ
いました。

このたびの受賞、おめでとうござ
いました。

石井十次
社会福祉法人 鳥取こども学園 殿
貴
社会福祉法人 鳥取こども学園 殿
明治三十九年に尾崎太郎氏によっ
てキリスト教精神のもとに創立され
て以来、百六十年の水きにわたり、その
精神を受け継ぎ、時代の潮流に応えて
これられた活動をもつてあります
今白は藤野興一理事長のや
の理由家庭で養育しない母娘や、子
ども達のために、乳幼児院や自立援
助施設、虐待施設、小学校特別支
援学級分教室、中学校分校、里親

施設や、労働支援事業、B型事業所の
開設や、「全国養護施設高校生交流
大会」にも積極的に関わってきま
した。
一方、乳児院や情緒障害児短期
治療施設、診療所、小学校特別支
援学級分教室、中学校分校、里親

さらく、退所した子ども達の支
援活動や、対象を若者に広げて社
会的自立を支援する地域若者サポ
ートステーション活動、退所児童
のアフターケア事業、活動などに携
わり、就労継続支援B型事業所の
開設や、「全国養護施設高校生交流
大会」にも積極的に関わってきま
した。

高校全入運動や退所後の
子どもたちの支援も

國法人鳥取こども学園と改称。そ
の後、社会福祉法人になり、児童
養護の質的向上を図ります。

意見発表

石井十次先生について

いなこだ
稲子田 榎綺
ゆずあ
5年



私は、4年生の3学期に宮崎県の偉人について学びました。その中の一人に石井十次先生がいました。私は、教科書の内容を読んだ時に、「孤児を救うために一生をさげるなんですよ」と、と思いました。

十次先生は、自分の夢であった医者になることよりも孤児を救うという別の道を選択しました。この決断力と思いやりの心は、子どもの時代からあったそうです。

十次先生は、母が用意してくれた新しい着物と帯を自分で縫いました。ところが、十次先生は、綱の帶をして帰つたのです。

十次先生は、「友達が粗末な着物とこの綱の帯のため、仲間はすぐには離れたのです」と、言つたそうです。

私は、母が用意してくれた綱の帶を取りかえました。

「ほほの帶と取りかえました」と、

自分の帶と取りかえるという決断をしました。

このような行動は、かんたんにできることはできません。十次先生の決

断力と思いやりの心は、母からしか

今期は5人と1グループに贈呈 「なわのおび賞」、石井十次生誕記念式典で



「石井十次貢贈式」に引き続き、第39回を迎えた「石井十次生誕記念式典」をたかしんホールで開催しました。

式典では最初に石井十次に向かつて献花。続いて6回目となつた「石井十次なわのおび賞」の贈呈をおこない、高鍋東小学校の坂元陽海（はるみ）さん、高鍋西小学校の内田紘葉（あやは）さんら、町内の小中高校生5人と高鍋西中学校生徒会執行部のみなさんを表彰しました。

そして、高鍋東小学校の稲子田柚綺（ゆずあ）さん、高鍋西中学校の黒木星馬（せいま）さん、高鍋高等学校の猪野せらぎさんが石井十次への思いをつづった作文を発表。高鍋東小学校をはじめ、本城小学校、茶臼原小学校のみなさんに「石井十次物語」を贈呈しました。

最後に、「ひとつぎ会」のみなさんが「石井十次廟り」を披露されました。

会場中から温かい拍手が送られていました。

られるとか母が悲しむといういよいよ見渡おうと思います。

りも強かったのだと思いました。

十次先生が22才から亡くなる48

才までにお世話をした子どもの数

は、2400人もいたそうです。

東小学校の入園率の4倍近くの子どもたち

のお世話をしたと聞いて、びっくりし

ました。そのためには、お金も必要にな

ります。原野を開拓してみんな

の作物を作ったり、音楽隊を作つて、

きふ金属集めたりするなど努力をさ

されたのです。

私は、孤児を救うこと一生をさ

さけた決断力と想いやりの心を持つ

ている十次先生を尊敬しています。

人の気持ちを考えることが苦手な

私は、育つた聞いて、私は、心から

このよな方が私と同じ高鍋町に

生まれました。

このよな方に人生のお手本です。



星馬

黒木

高鍋西中学校 3年 黒木 星馬

石井十次先生の精神

みなさんは、「SDGs」といふものを知っていますか。「SDGs」とは、国連が掲げる2030年までに国際社会が達成を目指すべき17の持続可能な開発目標のことです。

SDGsの17の目標の中には、過去に石井十次先生が行った孤児救済に関するものが多くあります。

例えば、「貧困をなくそう」、

「飢餓をゼロに」という目標であります。そのため、たくさん的人に

開などのメディアで目にする機会が多くなりました。「SDGs」の現状を変えたいと思っても自分

一人ではできることに限りがあります。そのため、たくさん的人に

井十次先生が行った孤児救済に関するものが多くあります。

例えは、「貧困をなくそう」、

「飢餓をゼロに」という目標であります。そのため、たくさん的人に

世界の中では、「ストリートチルドレン」と呼ばれる、路上で

生活したり、働いている子ども、若者が発展途上国を中心に多くいる

と言われています。なぜ、そんな子どもたちがたくさんいるのでしょうか。

その背景には、極度の貧困があると言われています。石井十次先生は、始め、医師をして

トチルドレン」と呼ばれる、路上で生活したり、働いている子ども、若者が発展途上国を中心に多くいる

と言われています。なぜ、そんな子どもたちがたくさんいるのでしょうか。

その背景には、極度の貧困があると言われています。石井十次先生は、始め、医師をして

トチルドレン」と呼ばれる、路上で

生活したり、働いている子ども、若者が発展途上国を中心に多くいる

と言われています。なぜ、そんな子どもたちがたくさんいるのでしょうか。

その背景には、極度の貧困があると言われています。石井十次先生は、始め、医師をして

トチルドレン」と呼ばれる、路上で

生活したり、働いている子ども、若者が発展途上国を中心に多くいる

と言われています。なぜ、そんな子どもたちがたくさんいるのでしょうか。

その背景には、極度の貧困があると言われています。石井十次先生は、始め、医師をして

高校生活を送る中で、私は「人を助ける」という事なのか、よく考えます。幼少の頃はとにかく声をかける手をさしのべる、話を聞くという風に、他人に対して振舞っていました。しかし、成長するにつれて、その優しさが常に受け入れられるものではないだと実感しました。友達を助けていたつもりでも、他の人から「それはあの人へのやめられない」「それは甘やかしているのと同じだ」と言わわれることが度々ありました。その人を助けようとした行動がかかつてその人の自発的な成長を阻むことになるのか、とその言葉が重心のものしかかりました。そんな時、学校で高鍋の歴史について学習する機会があり、歴史本次記念館を訪ねました。そこで私は石井十次先生の生き方や信念を知りました。

「天は父なり。人は同胞なれば、互に相信し、相愛すること。自然を父敬い、人間どうし信じ合い助け合い、互に支えていくこ

とを決断し、医学書を燃やしました。そして、飢餓や震災が起

ることを決断し、医学書を燃やしていました。そして、飢餓や震災が起

る度に被災児を受け入れ、たくさ

ではおかしいと思いませんか。食糧

の子どもを預かり育てました。以外でもモノをムダにすることは

世界中で、路上で生活する子どもたちが増える中、その子たちを救う

べきだと思います。私たちみんなが

世界中の苦しむ人たちを救う

ためには、石井十次先生の精神が必

要な状況を変えます。ですが、この世界

の現状を変えたいと思っても自分

一人ではできることに限りがあり

一人ではできるように限りがあり

一つ一つの課題を見付けて、解決するこ

とが「ストリートチルドレン」によ

ります。そのため、たくさん的人に

世界中の現状を知つてもらい、

要つてもらわなくては

ことにつながります。僕には、石井

十次先生の現状を変えてもらわなければなりません。石井十次先生も周り

の人達を動かし、時に助けてもら

いながら、孤児教育会の設立や茶

話室など、何でも手を尽さず行いました。

僕が、まずみんなに知つてもら

うと思います。そうすることで私の周

囲の人にも同じ考え方をする人が増

ります。日本中、そして世界中へと「人

の国で小さな孤児や世界規模の大

きな孤児や孤児を救つてもらわなければなりません。石井十次先生が教えてくれた「福祉の精神」を心に留めて、自

分の考え方をもつて、自分の考え方をもつて、自分の周囲の人にも同じ考え方をする人が増

ります。日本中、そして世界中へと「人

の国で小さな孤児や世界規模の大

きな孤児や孤児を救つてもらわなければなりません。石井十次先生が教えてくれた「福祉の精神」を心に留めて、自

分の考え方をもつて、自分の周囲の人にも同じ考え方をする人が増

ります。日本中、そして世界中へと「人

の国で小さな孤児や世界規模の大

きな孤児や孤児を救つてもらわなければなりません。石井十次先生が教えてくれた「福祉の精神」を心に留めて、自

分の考え方をもつて、自分の周囲の人にも同じ考え方をする人が増

ります。日本中、そして世界中へと「人

の国で小さな孤児や世界規模の大

きな孤児や孤児を救つてもらわなければなりません。石井十次先生が教えてくれた「福祉の精神」を心に留めて、自

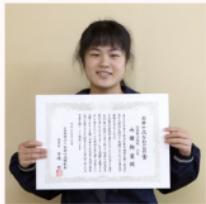
分の考え方をもつて、自分の周囲の人にも同じ考え方をする人が増

ります。日本中、そして世界中へと「人

第6回 なわのおび賞 受賞者紹介



坂元陽海さん



内田绚葉さん

高鍋東小学校 6年 坂元陽海さん（さかもと はるみ）

（受賞理由）

仁義礼智の心を大切にしており、登校班長や環境美化委員として責任を持って役割に取り組んでいる。運動会では団長として全体をまとめ、ミニバスケットボール少年団では副キャプテンとしてチームをまとめ全国大会出場権を得るなど活躍した。一方、家では、家族の一員として進んで料理や妹の世話をしている。

高鍋西小学校 6年 内田绚葉さん（うちだ あやは）

（受賞理由）

清掃活動や給食当番では上手に段取りをし、スムーズに終えられるよう行動。放送委員会活動では委員会をもっとよくするための考えを述べて全体をまとめている。クラスの話し合いでも友だちの意見を認めた上で自分の意見を伝えてクラスをまとめるなど周囲の信頼感はあつく、責任感と自主性に優れている。

高鍋東中学校 3年 岩切七樹さん（いわきり なつき）

（受賞理由）

いつも笑顔で誰に対してもやさしく接し、困っている友だちをさりげなく手助けするなど細やかなどころに気を配ることができる。絵を描くことが好きで、学級旗制作や学校のスローガン看板制作、体育大会のエンブレムデザインで活躍。高鍋町読書感想画コンクールで金賞、西都児湯の絵画展で入選した。

（次ページに続く）

を壊したり壊したり、その場から逃げ出したりすら事がよくありました。初めは、そいつた行動を取る姉に対して、「どういう風に関わつていけば良いのか分からず、何度も衝突することがありました。色々な事で姉がパンツを起こすこともあります」と話しました。

しかし、両親はどんな時でも、姉を支えていました。そんな両親の姿勢を見て、私も姉に対してますます気持ちを伝えるようになります。素直に自分の思いを言うことで、姉との心の距離が縮まりました。十次先生も私の両親と同じ様に、児童一人一人と、真剣に向き合われたのだろくなと思います。両親と十次先生の背中を重ね、先生の人の厚さを感じました。

私は夢があります。それは、NGO（非営利組織）になり世界に貢献することです。NGOとは、貧困・飢餓や紛争・環境破壊や災害など世界で起こっているさまざまな課題に、政府や国際機関

とは異なる「民間」の立場から、利益を目的とせず取り組む市民団体です。社会的に弱い立場にある人も誰一人取り残さたくない、そういう人達の思いでつくられた組織です。以前、学校で社会情勢を学習しました。その時に、世界に出て、石井十次先生と共に娘に多くの人を助けられる人になりたい、そう思ふようになりました。最近ではパソコンや本を使って、情報収集をしたり、SDGs（持続可能な開発目標）に関するニュースを積極的に見たりしています。これからは相互支援がますます重要視される時代です。どんな困難があつたとしても、人と人の繋がりがあれば乗り越えられる、私はそう信じています。

「孤児のため命を捨てて働くかん永遠の眠りの床につくまで」石井十次先生が遺したこの言葉を心に留め、変わりゆく世界の中で強く、しなやかに生きていきたいと思います。

「石井十次物語」を 高鍋東小学校、高鍋西小学校に 寄贈させていただきました。

「石井十次物語」を、高鍋東小学校6年生に126冊（写真上）、高鍋西小学校6年生に85冊（同下）、寄贈させていただきました。

今後の学習などにお役立てください。



ご報告

このたび、みなさま方より多額のご寄附をいただきました。

ここに厚く御礼申し上げますとともに、謹んでご芳名を記させていただきます。

（令和3年1月1日～令和3年12月31日）

篤志寄附

高鍋町 株式会社 増田工務店様

木城町 株式会社 尾鈴山蒸留所様

高鍋町 株式会社 高鍋衛生公社様

高鍋町 有限会社 事務機のフクモト様

都城市 石井十次の会都城支部様

忌明寄附

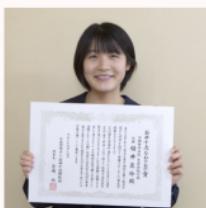
高鍋町 柿原 宗直様

編集後記

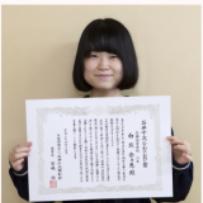
「石井十次顕彰会なし」 第30号をお届けいたします。今回の石井十次賞は、島取県で明治39年という早期から孤児院教育に携われ、退所した子ども達の支援活動や対象を若者に広げて社会的自立を支援する地域若者サポートステーション活動など、多様な福祉活動を行つおられる鳥取ごとも学園園に贈呈させていただきました。

心配されたコロナウイルスもやや沈静化が見えたため、「石井十次顕彰式」は開催できましたが、11月の「石井十次顕彰のつどい」は懇親会として中止させていただきました。2年連続で開催見送りは大変残念でしたが、ご理解のほどをお願いいたします。

最後になりますが、コロナウイルスの一日も早い収束願いますと共に、みなさま方との健闘と多幸をお祈り申し上げます。



稲井泉玲さん



白坂奈々恵さん

高鍋西中学校生徒会執行部（稲井泉玲さん、宮本翔さん、宮本明里さん、園師百彩さん）

〈受賞理由〉

よりよい学校にしてこうと1年間、ほかの生徒会役員と協力。行事の企画や運営に熱心に取り組んだ。特にコロナ禍にあっても行事を成功させるという思いでネット配信環境を整備し、ZOOMを使って新入歓迎式や生徒会役選挙を実施。また、生徒会役員として成長できたことを後輩に伝えることもできた。

高鍋高等学校 2年 白坂奈々恵さん（しらさか ななえ）

〈受賞理由〉

入学当初から学校運営に興味を持ち生徒会役員に立候補。4期連続で執行役員を務め、現在、生徒会副会長として活動している。その一環で姉妹校の米沢興譲館高校を訪問し、高鍋町の歴史や魅力を伝え交流を深めた。部活動では合唱部の部長として活躍。校外ボランティア活動にも熱心に取り組んでいる。

高鍋農業高等学校 3年 相澤莉菜さん（あいざわ りな）

〈受賞理由〉

1年次より酪農経営研究部の部活動に取り組み、朝夕の搗拌や飼養管理、夜間の分娩作業に携わったほか、休日も乳用牛の管理をおこなった。その忍耐力と勤勉さは高く評価できる。また、学業成績も3年間クラストップで、各種検定試験にも取り組んだ。後輩の面倒見もよく、責任感や行動力にも優れている。